

定例教育委員会会議録

令和6年1月24日

境港市定例教育委員会（令和6年1月24日委員会会議録）

招集年月日 令和6年1月24日 15時30分

招集場所 市役所第三会議室

開 会 15時30分 教育長宣言

教育委員会 教育長 山本 淳一

委 員（職務代理者） 中田 耕治

委 員 十河 淳 渡邊 不二子 大部 由美

教育長から説明のため出席を求められた者

教育委員会事務局長 松 原 隆

教育総務課長 角 純 也

教育総務課長補佐兼指導係長 柳 樂 力 人

生涯学習課長 松 本 昭 児

管理係長 今 井 洋 介

傍聴者数 なし

会議書記 管理係長 今 井 洋 介

提出議案 なし

協議事項 なし

報告事項 1月の行事報告、2月の行事予定

境港市民図書館の利用状況について

【1. 開会】

山本教育長 皆様お揃いのようなのでただいまから1月の定例教育委員会を始めます。

【2. 前回議事録承認】

【3. 議事】

山本教育長 本日は議決事項、協議事項ともありませんので、進行は事務局の方でお願いします。

【4. 報告事項】

事務局 それでは、報告事項・行事予定について、教育総務課、生涯学習課からお願いします。

《教育総務課 生涯学習課 行事等報告》

※松原局長よりまちづくり将来世代育成事業、境港市新春の集い、境港市二十歳の集い、第3学期始業式、市教委校長ヒアリング、県教委校長ヒアリング、第2回教育相談担当者会、教育長ヒアリング、児童生徒理解におけるアセスメント研修会、境港市伊平屋村交流事業（ウィンタースクール）、県立特色入学者選抜検査、通級指導審査会、学校保健会研修会等について説明、
中浜小学校1年生学年閉鎖と1名ノロウイルス検出について、学校の大雪対応について報告

松本課長より冬季街頭補導、文化ホール市議会視察、二十歳の集い、読書まつり、鈴鹿市議会行政視察、ボッチャ大会、青少年育成研修会等について説明、
文化ホール改修事業実施設計工期延長と工事スケジュール変更について報告

《図書館 利用状況等報告》

※資料配布

事務局 ただいまの行事報告・行事予定について質問等ありますでしょうか。

柳楽補佐 私の方から先程の行事予定に関連して補足をさせていただきます。まず1点目は、1月27日土曜日の境港市伊平屋村教育交流事業についてです。今年度、例年と違って少し予定を変えている

部分もありますので少し補足をさせていただきます。まず子どもたちは、夏の体験を終えた後、それぞれの学校で体験を生かして活躍してきたのですが、沖縄の子どもたちとまたこの日に会う、というところまでに、実は1月10日に、リモートで交流会を行っております。それで近況報告をしたりですとか、冬の境港を紹介して、洋服の準備のこととかそういったことをそれぞれ質問しあったりして楽しい時間を過ごしました。その行程が少し変更になっていまして、例年ですと境港に2泊されるのですが、今年度は予算の関係等がありまして、境港には1泊ということになります。1月26日に来られて、まず海産物のきむらやさんを見学されます。次の日、子どもたちと出会う、スキーをして、交流歓迎会をして、その足でバスで発たれるという、ちょっとハードなスケジュールになっております。そういった中ですが、しっかり子どもたちには交流をし、1年間のまとめをしてもらい、それぞれの成長を確認したいと考えています。2点目は、2月9日に、これは西部医師会と合同で行うのですが、学校保健会研修会を予定しております。関西福祉科学大学社会福祉学科の遠藤洋二先生に来ていただいて、性に関する事案に対する対応というようなどころについて、お話をいただいて、見識を深めたいと思っています。もともと神戸市の福祉をずっとされていた方で、今は関西福祉科学大学の教授をなされておられます。そのような研修を企画しているところです。私からの補足は終わります。

事務局

ただ今の説明も含め、なにかご質問などありますでしょうか。

十河委員

先日の境港市二十歳の集いについて、実行委員方式で行って、実行委員の皆さんがとても頑張っていて、素晴らしい式ができたと思います。実行委員の皆さんは夏ぐらいから準備をされていたと思います。その中で、色々なことを提案されたりしていたと思うのですが、太鼓やムービー等の実際に行った企画も含め、実行委員の皆さんが企画をして実施したもの、他にもこんな案が出ていたとか、どういう経緯で決めていったとか、そういうものがもしあれば教えていただけたらと思います。

松本課長

実際のところを言いますと、実行委員会方式なので、何度か会議をウェブとかも使いながらやって、基本的には、実行委員

の皆さんの意見も取り入れながら行ったところなのですが、なかなかそうは言っても、そこまですごくこう高いものが求められないなというのが実態としてはありまして。その中で、事務局の担当からも色々と意見を出したりしながら、決めていったというのが現状にはなります。それで、もっとどんどんやっていかなきゃいけないのではないかというご意見もいただいたりはしているところなのですが、まず初めて集まることから始めて、なかなか何度も何度も集まれるものでもなかったりする中で、今できるだけのことはしてくださっているのかなというふうな風には思っているところなのですけれども。

十河委員

実行委員の皆さんがああやって出てきて、実行委員の皆さんの顔が見えたのが今回すごくよかったなと思って、頑張っ準備とかされたのだなというのが伝わってきたのがよかったなと思いました。ありがとうございます。

松本課長

ありがとうございます。

渡邊委員

どれくらい二十歳の人で、地元に残っている人がいるのでしょうか。今回、実行委員長としてリードしてくださったのは、市役所に勤めている二十歳の方ですよ。やはり地元にいる人（が実行委員）だったら交流もおそらくしやすかったのだと思いますが、なかなかそれは難しいところもあったのかなと思います。皆さん大学生の方も多かったでしょうし。割合はどうでしょうか。

松本課長

以前そのようなご質問もあって、総合政策課に問い合わせたことがあったのですが、例えば全体のこの年の高校卒業生のうちの何割が地元に残って、みたいな数字は持っていないみたいで。本日は持ってきていなくて申し訳ないですが、もう少しあの、高校ごとの就職、進学の割合のようなデータだとあるのですが、地元に残る人の割合みたいなものは持っていないということでした。すみません。今もらっているものは、次回お示しできると思いますので。

渡邊委員

もしわかればでしたので、すみません。難しいだろうな、打ち合わせをするだけでも大変だろうなと思って。

松本課長

そうですね。実際、全員揃うというのはやはりなくて、ウェブを使ったりしてウェブで参加の子もいたりもしながらしていました。印象としては、それぞれの子からどんどん意見が出てアイデアが出てきてというところまでは、なかなかやはり難しいところもあります。そのため、前年のこと等も参考にしたりとかしながら、先程も話にあった、ビデオレターはやはりあった方がいいねとか、何かそんな感じだなという風にはちょっと思いました。そこを少しずつ広げていきたいなとは思いますが。

中田委員

ちょっと付随してというところで、何かせっかくだったらもうちょっと言葉を教えておいてあげられると、司会の人たちもあんなにどきまぎしなくてもよかったのになという。例えば、市長ご登壇くださいとか、そういった言葉。わかっているてもその場になってくると出てこなかったりとかというのもおそらくあると思いますが。

松本課長

実際のところは、シナリオはあってリハーサルもやっているのですけれど。

中田委員

ですけれど、というところですね。

松本課長

そうですね。

中田委員

やはり経験がね。

渡邊委員

細かいところもなかなか。こんがらがってしまうとなかなか難しい。

中田委員

言葉が一言ぽつと出ればどきまぎすることもなかったのになみたいな。何か、もし失敗してもそんな雰囲気になったらよくないなど。せっかくやっていて、その心配だけ。今回は事前に想定していなかった部分で焦ってしまったのかもしれないので。何かそこら辺のところもっとスムーズにできるようになったら。こうしなさいではなくて、何かいいかなというところでサポートができればよかったのにと。

松本課長

はい。また来年度そういったところもしっかり取り組みたい

と思います。

事務局

そのほかいかがでしょうか（質問等なし）。
次回日程確認。

【5. 閉会】

山本教育長

それでは本日の定例教育委員会は閉会といたします。ありがとうございました。